



### 小野寺 克己

希望ある幸福社会の実現  
難聴者への支援充実を

**問** ①障害者手帳のない耳の聴こえに障害のある方へ耳マークストラップを配布し、常時携帯していたくことの検討について伺う②聴こえのセルフチェックサイトを紹介する等の取り組みについて伺う。

**答** ①当事者の意見や他市の取り組み等を参考に検討していく②聴力の予防・早期対応の周知啓発は必要な取り組みと認識。ご提案の内容も参考に検討していく。

地域善隣事業の推進で高齢者らに住まいの支援を

**問** ①住宅確保要配慮者の方々の入居までの橋渡しの役割や仕組みを伺う②居住支援サービスの周知状況を伺う③入居できた後に生活支援につなげることに伺う。

**答** ①家主の不安を解消するため「家賃債務保証サービス」等がある②関係団体と情報共有し、パンフレット作成及びアンケートを実施予定③入居中のサービスとして生活支援サービスや見守りサービス等がある。



### 佐々木 貴史

安全・安心なまちづくり  
について

**問** ①特殊詐欺の被害状況は②FM狛江との間でどういう連携や協定が出来るか③GPS活用の子ども見守りサービスの進捗は。

**答** ①本年7月末現在24件、約3800万円の被害で増加傾向②災害、犯罪発生時の緊急放送、特殊詐欺の注意喚起等③46名に貸与。

「健康」を考える

**問** ①介護予防事業でもある「通いの場」への市の見解は②健康維持や増進、健康寿命の延伸を目指した

**答** ①継続的運動や他者との交流は介護予防に効果的、意識向上にも寄与②健康をテーマにしたウォーキングコース検討を進める。



### 加藤 功一

スペシャルトランス  
ポートサービスへの支援

**問** ①ハンディキャップ運行事業が危機だが、移動サービスの適切な提供のあり方は②福祉有償運送事業の抱えている課題は何か③高齢化・運転者不在等ボラティア送迎が壁に突き当たっているが対策は。

**答** ①移動先のサービスと密接に関わっていることから、総合的に勘案して検討する必要がある②タクシー事業者等に対し事業の必要性について理解促進をしていくこと③団体において対応が難しい案件について、行政が適宜支援を行う。

グリーンインフラの活用  
による災害・環境対策

**問** ①グリーンインフラ(GI)についての認識は②雨水貯留浸透施設の整備と取り組みは③GIの観点からの農地・緑地の機能は④公共施設へGIの導入を推進すべきだが見解は。

**答** ①重要性が増してきていると認識②雨水流出抑制施設設置要綱に基づき推進③多様な機能を有するものと理解④緑が有する機能に着目して活用を進めることは重要と考えている。



### 吉野 芳子

社会資源の有効な活用で  
安心して暮らせる狛江に

**問** ①市民相談の最近の傾向②生活サポート基金と連携体制③非行克服支援センターの評価④自立支援医療制度の意義と効用⑤狛江まちゼミの成果⑥若者から見た体罰等の実態意識調査を通じた市の体罰の認識。

**答** ①法律・相談相談多くなり相談問題等が増②こまYELL担当相談員が同行訪問③非行に悩む家庭支援の意義は大きい④医療費負担軽減。生活不安解消の一助⑤商業振興の一環として有効⑥全て児童虐待に当たる。

市民主体で防災・減災に  
取り組むために

**問** ①ハザードマップの周知とそれをもとにした避難ルートの作成②災害時に有効なアレルギー対策③携帯浄水器の性能と特徴、周知④安心安全通信は読みやすい情報誌。作成はいかに⑤被災時の学生との連携。

**答** ①機会を捉え周知。複数ルートを考えておくことが必要②アレルギー特定原材料等不使用の商品を備蓄③川の水等を飲用水に浄化。訓練等で周知④直近の話題、事例等を紹介⑤取れない。



### 石川 和広

防災・減災への取り組み  
強化に向けて

**問** ①水害を想定した小中学校の防災教育は②マイ・タイムライン作成を促す防災セミナー開催を③防災士の協力と活用についての考えは④受援体制の計画化は⑤今後の災害時協定はどのようなことを視野に。

**答** ①「東京マイ・タイムライン」等の活用等②検討していく③防災訓練等への参加をお願いし連携していきたい④都のガイドラインに基づき策定する⑤効果的な協定締結検討と協定締結事業者等と連携強化。

市における公共施設  
マネジメントについて

**問** ①来年度からの公共施設の整備計画には何が盛り込まれるのか②市民センター・図書館については利用実態調査を行い、分析等を行った上で、市民アンケートを実施すべき。

**答** ①改修計画のほか、計画期間の先を見据え施設の維持管理方針、整備水準等を示す予定②改修の手法、規模、機能等の検討には客観的なデータが必要であり、検討を進める。

他に、新たな行財政改革  
プランについて質問



### 高木 さとこ

小学生の放課後の育ちを  
支える行政対応を問う

**問** ①多様な学童クラブ、KOKOのあり方の違いを伺う②放課後支援員の待遇改善と学童クラブの質の維持のためにできることは何か③放課後の集団生活の中で子どもに保障すべき遊びや生活環境への費用は。

**答** ①支援員を置く学童クラブは4形態、KOKOには安全管理員を置く②スキルアップ等の研修の継続やキャリアアップ事業についても検討する③新設学童クラブ整備を進める中で必要な予算を計上する。

公共施設電源を再エネに  
切替る意義と運用性は?

**問** ①狛江市の自然エネルギー施策の位置づけを伺う②公共施設の電力契約の現状をお聞きしたい③本庁舎電源を再エネに切りかえるとした時のメリット、デメリットを伺う。

**答** ①環境基本計画で低炭素でエネルギー効率の良いまちを掲げ再生可能エネルギー利用促進②18施設一括で競争入札。今年度は東京電力エナジーパートナー(株)と契約③事業所として温室効果ガス削減目標達成可能。電力料金が高くなる。



### 松崎 淑子

市民とともに考える  
市民センターの増改築

**問** ①現在の市民センターを考えると市の関わり②平成29年市が設計委託した増改築案の内容③市民参加で取り組むために早期に市民案を含めた改修案を公表し、市民意見の聴取をすべきだがどう考えるか。

**答** ①会が提案する木造縦増築案の再調査について協議中②新築、横増築、木造縦増築、別敷地への分室建設、利用状況をふまえた横増築の5案③新たな視点や考え方もいただけるよう広く意見をいただく。

(仮称)子育て教育支援  
複合施設について

**問** ①児童発達支援センターのクラスの特徴②情報共有システム③入学進学、保育所との連携④学校教育の相談窓口⑤不登校傾向児童生徒への情報提供と支援内容⑥複合施設でワンストップ窓口実現の工夫。

**答** ①法内サービスへ配慮した4クラス設置②レインボーファイル活用を検討③保育所訪問支援事業等実施④スクールカウンセラー等⑤「木もれび」等配布。ゆうゆう教室等⑥総合相談窓口設置、適所へつなぐ。



### 三宅 まこと

新時代の市民センター、  
図書館の考え方

**問** ①狛江市全体の蔵書冊数に関して、類似他市との相对比较。狛江市の水準は②図書館機能を分散化して特色を打ち出していく考え方は③市民の会とは別に中立的な設計会社へ委託された提案、今後の扱いは。

**答** ①人口1人当たり3・59冊、二番目に少なく、1km当り4万6085冊、一番多い②地域の小ささを活かした有益な手法の一つと考える③この調査結果を基に、広く意見を伺うアンケートの実施を予定。

狛江市の  
コミュニケーション改革

**問** ①組織としてデザイン部門を位置付けるべきと考えるが、市の見解は②次期計画策定にあたって検討すべきデザイン経営の視点とは③SIMこまえが市民参加のきっかけとして有効であり検討いただきたい。

**答** ①10月の組織改正において市のデザインも所掌する未来戦略室を設置②狛江らしいモノやコトへの新たな価値の付与、業務の効率化など③様々な分野にわたる計画策定の際には有効性を全庁的に共有する。